

1-4 数直線

1
正負の数

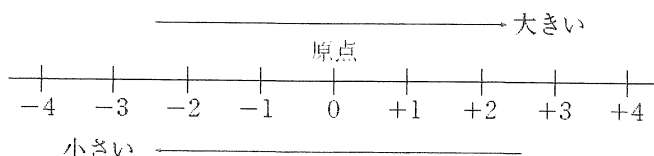
Point!

① 数直線上で、0 が対応している点を

原点 という。

② 数直線では、右にある数ほど大きく、

左にある数ほど小さくなる。



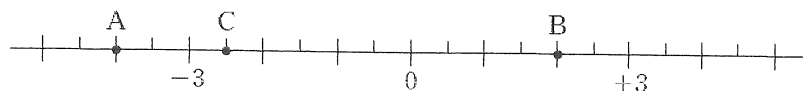
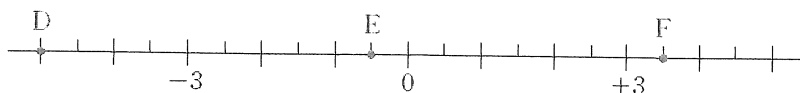
Warm Up

次の問いに答えなさい。

(1) 下の数直線上の点 A, B, C にあたる数を答えなさい。

(2) 次の数に対応する点を、下の数直線にかき入れなさい。

D: -5 , E: -0.5 , F: $+\frac{7}{2}$

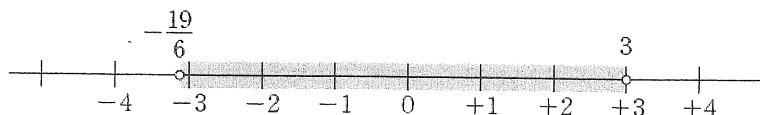
(3) $-\frac{19}{6}$ より大きく、3 より小さい整数をすべて答えなさい。解説 (1) この数直線は 1 目盛りが $\frac{1}{2}$ (0.5)A: 0 より左に 4 なので、 -4 B: 0 より右に 2 なので、 $+2$ C: 0 より左に $\frac{5}{2}$ なので、 $-\frac{5}{2}$ (-2.5)(2) F: $+\frac{7}{2}$ は $+\frac{1}{2}$ が 7 つなので、0 から右に 7 目盛りのところになる。

(3) よくあるまちがい

正 数直線をかいて考える。

$\frac{19}{6} = 3.1\cdots$ より、 $-\frac{19}{6}$ は -4 と -3 の間にある。

また、「3 より小さい」ということは、3 は入らないことに注意する。

 $-\frac{19}{6}$ より大きく、3 より小さい整数は、 $-3, -2, -1, 0, +1, +2$ 誤 $-3, -2, -1, +1, +2, +3$

0 を忘れないようにする

・ +3 が入っている

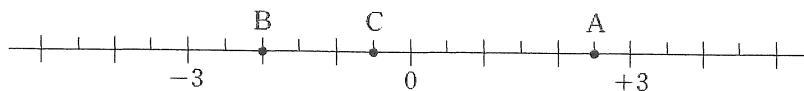
・ 0 が入っていない

$$\begin{array}{r} 3.1 \\ 6 \overline{)19} \\ \underline{18} \\ 10 \\ \underline{6} \\ 4 \end{array}$$

Try

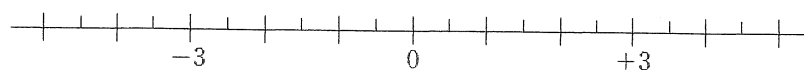
次の問いに答えなさい。

- (1) 下の数直線上の点 A, B, C にあたる数を答えなさい。



- (2) 次の数に対応する点を、下の数直線にかき入れなさい。 作図ページ

$$D: -3 \quad E: +1.5 \quad F: -\frac{3}{2}$$

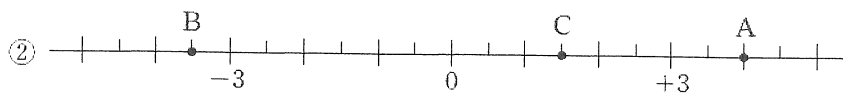
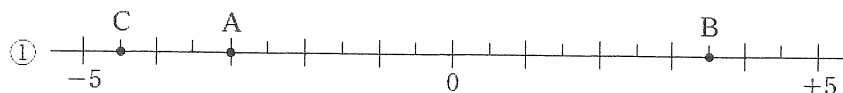


- (3) -2.3 と $\frac{14}{3}$ の間にある整数の個数を求めなさい。

Exercise

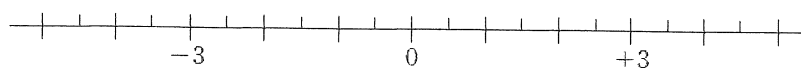
次の問いに答えなさい。

- (1) 下の数直線上の点 A, B, C にあたる数を答えなさい。

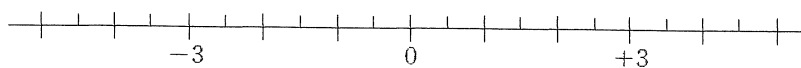


- (2) 次の数に対応する点を、下の数直線にかき入れなさい。 作図ページ

① $D: +4 \quad E: -3.5 \quad F: \frac{1}{2}$



② $D: -2 \quad E: +4.5 \quad F: -\frac{5}{2}$



- (3) -2.5 と $+1.5$ の間にある整数をすべて答えなさい。

- (4) -4.6 より大きい整数のうち、もっとも小さい数を答えなさい。

- (5) 次の()にあてはまることばを書きなさい。

数直線上で、0 が対応している点を()という。